



平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月26日

上場取引所 東

上場会社名 ソフトブレイン株式会社
 コード番号 4779 URL <http://www.softbrain.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年5月15日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 豊田 浩文
 (氏名) 木下 鉄平

TEL 03-6880-2600

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	986	△0.8	77	△48.2	75	△51.1	47	△47.6
24年12月期第1四半期	994	16.8	150	70.1	153	68.5	90	140.7

(注) 包括利益 25年12月期第1四半期 53百万円 (△52.3%) 24年12月期第1四半期 112百万円 (120.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	162.05	—
24年12月期第1四半期	309.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第1四半期	3,113	2,331	64.7	6,888.42
24年12月期	3,206	2,281	61.2	6,710.89

(参考) 自己資本 25年12月期第1四半期 2,015百万円 24年12月期 1,963百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年12月期	—	—	—	—	—
25年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,200	9.9	290	2.0	290	0.8	175	3.5	598.19
通期	4,600	8.6	650	7.2	650	4.4	400	△12.7	1,367.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期1Q	309,550 株	24年12月期	309,550 株
② 期末自己株式数	25年12月期1Q	17,000 株	24年12月期	17,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期1Q	292,550 株	24年12月期1Q	292,550 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、安倍政権の経済政策への期待とこれを受けた円安・株高の進行、堅調な個人消費等により、景気は回復基調で推移しました。一方、企業の足元の状況を見ると、設備投資への取り組みには依然として慎重な姿勢も見られました。

このような状況の下、当社グループは、「ツールとサービスの融合」「ボリュームゾーンへの挑戦」「スピードアップと効率化の実践」を経営方針とし、業績向上に取り組んでまいりました。これらの経営方針の下に、営業支援システム(SFA/CRM)「eセールスマネージャーRemix Cloud」を中心としたツールの提供と、「営業マン育成コンサルティング」や「フィールドマーケティング」などのサービス提供を推進しております。これらの主力事業はいずれも好調に推移したものの、「ソフトウェアの受託開発」及び「オフショア開発」を手掛ける「システム開発事業」においてプロジェクトの遅延が発生したことにより、当第1四半期連結会計期間における売上高は986百万円（前年同期比0.8%減）となりました。

利益面におきましても、主力事業はいずれも好調に推移したものの、「システム開発事業」での不採算案件の影響により、営業利益77百万円（前年同期比48.2%減）、経常利益75百万円（前年同期比51.1%減）、四半期純利益47百万円（前年同期比47.6%減）となりました。

セグメント別に見ますと、「eセールスマネージャー関連事業」では、スマートフォンやタブレット端末でも利用可能な「eセールスマネージャーRemix Cloud」の販売を中心に、他システムとの連携開発や、「営業マン育成コンサルティング」をはじめとした教育研修などのサービスを提供しております。当第1四半期連結会計期間においては、「eセールスマネージャーRemix Cloud」に、Googleカレンダー連携機能や音声認識機能など、営業活動の効率化を目的とした機能追加を順次実施してまいりました。また、組織体制の強化を目的とした人材採用や、販売促進、広告宣伝の強化にも努めてまいりました。以上の結果、売上高561百万円（前年同期比8.8%増）、セグメント利益73百万円（前年同期比7.6%増）となりました。

「フィールドマーケティング事業」では、主に店頭における営業支援活動及びマーケットリサーチ事業を手掛けております。当事業では常に品質向上を意識し、お客様のニーズに応えるよう営業活動を続けた結果、大型案件や継続案件の受注につながるなど好調に推移いたしました。また、消費者が日常的に購入している食品・飲料・日用品など約100商品カテゴリーの購買理由データをメーカー各社に提供するサービス（POB: Point of Buy）を本年2月1日より開始いたしました。以上の結果、売上高297百万円（前年同期比4.9%増）、セグメント利益64百万円（前年同期比32.0%増）となりました。

「システム開発事業」では、豊富な開発経験を持つ当社エンジニアと、中国・青島の当社子会社との連携により、高品質かつ低コストのシステムをお客様へ提供しております。当第1四半期連結会計期間は、既存顧客における更なる開発案件の創出と新規顧客の獲得に努める一方で、プロジェクトの遅延や昨年より課題となっている不採算案件により、売上高77百万円（前年同期比45.6%減）、セグメント損失55百万円（前年同期は18百万円の利益）となりました。

「その他」のMVNO事業、書籍企画販売事業は、売上高97百万円（前年同期比20.2%減）、セグメント損失8百万円（前年同期は13百万円の利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ92百万円減少し、3,113百万円となりました。その主なる要因は、現金及び預金が76百万円、受取手形及び売掛金が30百万円減少したことによるものです。負債は、前連結会計年度末に比べ142百万円減少し、782百万円となりました。その主なる要因は、未払法人税が71百万円、未払金が48百万円、前受金が18百万円減少したことによるものです。純資産は、前連結会計年度末に比べ49百万円増加し2,331百万円となりました。その主なる要因は、四半期純利益の計上により利益剰余金が47百万円増加したことによるものです。自己資本比率は、64.7%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成25年1月30日に公表いたしました平成25年12月期連結業績予想から修正しておりません。

なお、上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれておりません。そのため様々な要因の変化により、実際の業績はこれと大きく異なる可能性がある事をご承知おきください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,751,152	1,674,175
受取手形及び売掛金	615,122	584,198
商品及び製品	58,908	57,536
仕掛品	54,781	90,051
原材料及び貯蔵品	35	35
繰延税金資産	125,384	136,099
その他	104,374	65,013
貸倒引当金	△3,511	△3,461
流動資産合計	2,706,247	2,603,648
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	51,523	51,803
減価償却累計額	△4,685	△8,184
建物及び構築物 (純額)	46,838	43,618
その他	226,720	230,275
減価償却累計額	△182,393	△187,719
その他 (純額)	44,327	42,556
有形固定資産合計	91,165	86,175
無形固定資産		
ソフトウェア	227,711	252,150
その他	13,665	12,915
無形固定資産合計	241,376	265,065
投資その他の資産		
投資有価証券	8,513	8,980
差入保証金	53,679	51,323
破産更生債権等	36,562	35,271
繰延税金資産	100,114	92,867
その他	5,335	5,457
貸倒引当金	△36,562	△35,271
投資その他の資産合計	167,642	158,629
固定資産合計	500,184	509,870
資産合計	3,206,431	3,113,519

(単位：千円)

前連結会計年度
(平成24年12月31日)

当第1四半期連結会計期間
(平成25年3月31日)

負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	162,592	185,719
短期借入金	150,973	151,059
未払金	145,974	97,049
未払役員賞与	15,889	—
未払法人税等	105,619	33,872
前受金	186,111	167,574
賞与引当金	40,658	45,969
役員賞与引当金	—	1,913
返品調整引当金	7,440	4,296
その他	109,343	94,678
流動負債合計	924,602	782,134
負債合計	924,602	782,134
純資産の部		
株主資本		
資本金	826,064	826,064
資本剰余金	616,734	616,734
利益剰余金	783,782	831,190
自己株式	△263,285	△263,285
株主資本合計	1,963,295	2,010,703
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△24	4,504
その他の包括利益累計額合計	△24	4,504
少数株主持分	318,558	316,175
純資産合計	2,281,829	2,331,384
負債純資産合計	3,206,431	3,113,519

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
売上高	994,691	986,766
売上原価	507,485	596,309
売上総利益	487,205	390,457
返品調整引当金繰入額	2,182	903
差引売上総利益	485,022	389,553
販売費及び一般管理費	334,818	311,694
営業利益	150,203	77,858
営業外収益		
受取利息	128	564
持分法による投資利益	1,794	467
為替差益	1,390	—
その他	962	225
営業外収益合計	4,276	1,257
営業外費用		
支払利息	513	394
為替差損	—	3,020
その他	0	384
営業外費用合計	513	3,799
経常利益	153,966	75,317
特別損失		
減損損失	2,961	—
特別損失合計	2,961	—
税金等調整前四半期純利益	151,004	75,317
法人税、住民税及び事業税	3,923	31,670
法人税等調整額	37,677	△3,467
法人税等合計	41,600	28,202
少数株主損益調整前四半期純利益	109,403	47,114
少数株主利益又は少数株主損失(△)	19,005	△293
四半期純利益	90,398	47,407

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	109,403	47,114
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	2,818	6,437
その他の包括利益合計	2,818	6,437
四半期包括利益	112,221	53,551
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	93,150	51,937
少数株主に係る四半期包括利益	19,071	1,613

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成24年1月1日至平成24年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	eセールスマネージャ ー関連事業	フィールド マーケティング事業	システム 開発事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	512,422	264,729	104,174	881,326	113,364	994,691	—	994,691
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	4,131	18,982	38,592	61,705	8,793	70,499	△ 70,499	—
計	516,553	283,711	142,766	943,032	122,158	1,065,190	△ 70,499	994,691
セグメント利益	68,022	48,537	18,098	134,659	13,253	147,912	2,291	150,203

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、MVNO事業、書籍企画販売事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額2,291千円には、セグメント間取引消去870千円、固定資産の調整額1,421千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成25年1月1日至平成25年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	eセールスマネージャ ー関連事業	フィールド マーケティング事業	システム 開発事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	557,799	279,637	60,207	897,644	89,122	986,766	—	986,766
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	4,059	18,050	17,457	39,567	8,412	47,980	△ 47,980	—
計	561,859	297,688	77,664	937,211	97,535	1,034,747	△ 47,980	986,766
セグメント利益	73,168	64,043	△ 55,326	81,885	△ 8,778	73,106	4,752	77,858

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、MVNO事業、書籍企画販売事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額4,752千円には、固定資産の調整額4,920千円、棚卸資産の調整額が△168千円含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。